

関西大学と明日香村が地域連携に関する協定

～ 調印式を関西大学にて開催～

日時: 2月7日(火) 10:00～ 場所: 関西大学千里山キャンパス「関西大学会館」

このたび関西大学と奈良県明日香村は、相互の人的・知的資源の交流と活用を図ることにより、産業、教育、文化、まちづくり等の分野において、双方の発展と充実に寄与することを目的として、包括的な連携を行うことで合意に達しました。

関西大学と明日香村の関係は古く、その端緒は今から三十数年前にさかのぼります。

1972年(昭和47年)に関西大学の教員・学生が高松塚古墳で彩色壁画を発見し、日本古代史が一躍脚光を浴びたことは周知のとおりです。日夜発掘や調査を続けるスタッフの健闘を目の当たりにし、飛鳥の地に教育と研究のための施設があればという思いに駆られた、当時の関西大学教育後援会会長・植田正路氏(故人)から多額の寄付を頂戴し、本学は1975年(昭和50年)明日香村稲淵にセミナーハウス「飛鳥文化研究所・植田記念館」を建設しました。さらに、1987年(昭和62年)同氏の寄付を基金とした教育振興植田基金の果実を核として新館を完成させました。以来、この施設は現地での調査・研究にとどまらず、校外授業やゼミナール、研究会や研修会など、本学学生・教職員に幅広く活用されています。

また、教育後援会の主催による「関西大学飛鳥史学文学講座」は、本学の教授陣を講師に毎月1回、明日香村中央公民館を会場に開催していますが、本年度で31年目を迎え、関西大学と明日香村の緊密な関係を不動のものに築き上げてきました。

つきましては、下記の要領で調印式を行いますので、ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、取材についてご検討いただきますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|-------|---|
| 1 日時 | 2月7日(火) 10:00～ |
| 2 場所 | 関西大学千里山キャンパス 「関西大学会館」4階 大集会室
吹田市山手町3-3-35 (阪急千里線「関大前駅」から徒歩約3分) |
| 3 出席者 | 関西大学 理事長 森本 靖一郎
関西大学 学長 河田 悌一
明日香村 村長 関 義清 |

以上

【この件に関するお問合せ先】

関西大学 総合企画室広報課 / 川瀬 北谷

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL:06-6368-0075 FAX:06-6337-7078

<http://www.kansai-u.ac.jp>

F A X 返 信 用 紙

関西大学 広報課 宛て

FAX番号:06 - 6337 - 7078

関西大学と明日香村の地域連携協定 調印式のご案内

日 時 : 2006年2月7日(火) 10:00~

場 所 : 関西大学千里山キャンパス「関西大学会館」
564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号
阪急千里線「関大前駅」南口を出て、関西大学の
通用門を入り徒歩約3分

出席者 : 関西大学 理事長 森本 靖一郎
関西大学 学長 河田 悌一
明日香村 村長 関 義清

<http://www.kansai-u.ac.jp/Guide-j/mapsenri.html>
をご参照ください。



ご出席

ご欠席

御社名		
部署名		
お名前		
ご連絡先	TEL	FAX
<備考欄> ご要望などがございましたらご記入ください。		